

(議決事項)

第1146回経営委員会議案

平成23年6月28日

国際放送番組審議会委員の委嘱について

国際放送番組審議会委員について、次のとおり委嘱等を行うこととしたい。

平成23年7月1日 再委嘱

はせがわ ゆうこ
長谷川 祐子 氏 (東京都現代美術館チーフキュレーター・
多摩美術大学芸術学科特任教授)
略歴は (別紙1) 参照

なかやま としひろ
中山 俊宏 氏 (青山学院大学国際政治経済学部教授)
44歳 略歴は (別紙2) 参照

なお、平田 康夫氏 ((株)国際電気通信基礎技術研究所代表取締役社長) は、任期満了により平成23年5月25日付で退任された。また、大沢 真知子氏 (日本女子大学人間社会学部現代社会学科教授) は、平成23年6月30日付で退任される。

(別紙1)

は せ が わ ゆ う こ
長谷川 祐子 (東京都現代美術館チーフキュレーター・多摩美術大学芸術学科特任教授)

<略 歴>

兵庫県出身

1979年 京都大学卒業後、東京芸術大学大学院修了。

水戸美術館学芸員、NYホイットニー美術館研修 (ACC 奨学金)、

世田谷美術館学芸員、金沢 21 世紀美術館学芸課長 (1999-2005)、

同館芸術監督 (2005-2006) を経て、2006年4月より東京都現代美術館チーフ
キュレーター、多摩美術大学芸術学科特任教授。

内外で多くのビエンナーレ、展覧会を企画する。2001年よりウェックスナー・
センター・フォー・ジ・アーツ国際芸術諮問委員、グッゲンハイム美術館アジ
ア芸術委員、2008年-2010年西九龍文化地区公社理事、美術館評論家連盟会員、
犬島アートギャラリープロジェクト・アーティスティック・ディレクター。

2010年サンパウロ・ビエンナーレ・共同キュレーター。

<企画展覧会>

2010年10月-2011年1月「トランスフォーメーション」展
：東京都現代美術館

2009年4月-6月「池田亮司：+/- [the infinite between 0 and 1]」
：東京都現代美術館

2008年10月-2009年1月「ネオ・トロピカリヤ：ブラジルの創造力」
：東京都現代美術館

2008年8-9月「SEJIMA+NISHIZAWA/ SANAA」

トミエ・オータケ・インスティテュート(サンパウロ市)

2006年「メディア・シティ・ソウル」：ソウル市美術館

2005年-2006年「マッシュ・バーニー：拘束のドローイング」

金沢 21 世紀美術館・韓国・アメリカ巡回

2003年第50回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館コミッショナー

2002年第4回上海ビエンナーレ・コ・キュレーター

2001年第7回イスタンブール・ビエンナーレ総合コミッショナー

(別紙2)

中山 俊宏 (青山学院大学国際政治経済学部教授)

専門：アメリカ政治外交、アメリカ政治思想史、国際政治

<略 歴>

1967年生 (44歳) 東京都出身

2001年3月 青山学院大学大学院国際政治経済学研究科博士課程修了

1993年-94年 ワシントンポスト紙極東総局記者

1996年-98年 日本政府国連代表部専門調査員

1998年-04年 日本国際問題研究所アメリカ研究センター研究員

2004年-06年 日本国際問題研究所主任研究員

2005年-06年 ブルッキングス研究所客員研究員

2006年-10年 津田塾大学国際関係学科准教授

2010年4月より 現職